

市議会だより

平成16年第1回臨時市議会は2月16日開会され、議案3件を審議して同日閉会いたしました。

また、第1回定例会は3月8日招集され、会期を3月24日までの17日間と定め、市長の市政執行方針の説明を受けた後、17、18日の2日間8名の議員より市の行政全般にわたり一般質問が行われたほか、議案等33件の審議を行いました。このうち新年度予算以外の主な内容についてお知らせいたします。

平成16年第1回臨時会

(補正された予算)

平成15年度一般会計予算に2億2千06万7千円が追加され、総額で12億56万3千円となりました。

追加された内容は次のとおりで、1月の豪雪に係わる除排雪の経費等です。

- (△は減額)
- 土木費 2億1千700万円
- 災害復旧費 555万5千円
- 給与費 △149万8千円

このほか、公共下水道事業特別会計の予算補正が行われました。

(その他の議案)

◆紋別市・滝上町合併協議会の設置について

平成15年12月1日に滝上町民から出された、紋別市を合併対象とする合併協議会設置請求を受け、当市において紋別市・滝上町合併協議会を設置することが可決されました。(ただし、3月8日に滝上町議会に

平成16年第1回定例会

おいては否決されましたので、合併協議会は設置されないこととなりました。

(報告)

●定期監査の結果について
●財政援助団体監査の結果について

(補正された予算)

平成15年度一般会計予算に1千854万9千円が追加され、予算総額で12億1千91万2千円となりました。追加された内訳は次のとおりです。

- (△は減額)
- 総務費 △788万3千円
- 民生費 △2千130万円
- 農林水産業費 △1千676万4千円
- 商工費 △53万2千円
- 土木費 △1億2千264万8千円
- 消防費 △1千127万1千円
- 教育費 △96万4千円
- 公債費 1億4千334万7千円
- 給与費 5千656万4千円

このほか、土地取得事業特別会計(△2億7千06万2千円)介護老人福祉事業特別会計(△689万5千円)についても、予算補正が行われました。

(可決された条例)

◆紋別市特別職の職員で非常勤のもの報酬および費用弁償に関する条例の一部改正

公職選挙法の改正で期日前投票制度が創設されたことに伴い、期日前投票所に投票管理者と投票立会人を置くために所要の改正が行われました。

◆紋別市税条例の一部改正
国民健康保険税について4ページのとおり改正が行われました。

◆紋別市オホーツクとっかりセンター条例等の一部改正

◆紋別市親水公園条例及び紋別市水道事業の設置等に関する条例の一部改正

元紋別の港湾埋立地の町名が「海洋公園」となったことから、その地域に立地する施設に係わる条例などの所要の改正が行われました。

◆紋別市体育館条例の一部改正

紋別市森林公園体育センターが新たに市が管理・運営することに伴い、所要の改正が行われました。

◆紋別市老人福祉施設条例の一部改正

特別養護老人ホーム安養園の入所利用定員を50人から52人へ、短期入所利用定員を20人から18人にするため所要の改正が行われました。

◆紋別港の臨港地区内の分区における構築物の規制に関する条例
紋別港の臨港地区を「商港区」「工業港区」「漁港区」「修景厚生港区」に分け、その区域内で建築できる構築物を規制することができるように条例を定めました。

(人事)

◎紋別市教育委員会委員の任命同意
本市教育委員会委員であります、若松久親氏の任期が3月31日で満了するに伴い、後任の教育委員会委員として同氏が再任同意されました。

◎紋別市教育委員会委員の任命同意
本市教育委員会委員であります、大坪芳雄氏が3月31日で辞職するのに伴い、後任の教育委員会委員として西田修次氏が任命同意されました。

(意見書)

次の5件の意見書が原案可決されました。

- ◎北海道警察「報償費」疑惑の徹底説明を求める意見書
- ◎中小企業・商店街対策の推進および中小企業向け金融対策に関する意見書
- ◎労災保険制度の国営存続を求める意見書
- ◎BSE・鳥インフルエンザなど、食の安全に関する意見書
- ◎容器包装リサイクル法の改正を求める意見書

問合せ先 議会事務局
☎2111 内線316番